

「2月に入ります」

副校長 旭岡 真司

先日の学習発表会には多くの皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。参観していただきました皆様から「丁寧な指導や準備に感心した。」「児童生徒の個性が制作に生かされている。」など、多くのお褒めのお言葉をいただきました。また、出品をしてくださいました島民の皆様にも改めて御礼申し上げます。

3学期も半ばとなり、小学6年生と中学3年生は卒業に向けての取り組みが始まるところです。小中それぞれの最上級生として、この学校で学んだことを誇りに、希望をもって上級学校での生活をスタートさせてほしいと願っています。

他学年も1年間のまとめをする大切な時期です。その学年の学習内容はもちろん。今身に付けるべき基本的な生活習慣をしっかり身に付けて、修了式を迎えてほしいと思います。

さて、2月3日(木)は「節分」です。「節分」というと豆まきをする2月のイメージが強いですが、本来は季節の節目を指し、「立春、立夏、立秋、立冬の前日」と、年に4回あります。ただ、旧暦の立春が一年の始まりであることから、その前日の節分の儀式がクローズアップされて今に至るようです。2月の「節分」というと先に述べたように、新しい年を迎えるにあたって、邪気を払うための行事をします。今年度も新型コロナウィルスのという邪気を払いたいと誰もが思っていることでしょう。東京都では、まん延防止等重点措置が適用され感染者数の報道を見ても先が見通せない状況で、少しでも邪気を払いたいところです。

そのような中でも、子供たちは、学校の新しい生活様式をしっかりと守っています。登校後はすぐに「健康観察カード」を担任に提出し、休み時間は教室の換気に努め、昼食を学校で食べる場合は黙食し、という生活を続けています。やるべきことをしっかりと守り、実行する、このことがいま最も大切なことだと子供たちの様子から改めて実感いたします。

さて、2月は今年度の教育活動を振り返るとともに、来年度の計画を立てていく時期でもあります。今年度もコロナ禍のため内容を変更したり、規模を縮小したりしたことが数多くありました。来年度の計画でこれまでと変更する場合には、早めにお知らせしてまいります。皆様方のご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、小笠原村の「オミクロン株の急速拡大に伴う緊急対応」や東京都の「まん延防止等 重点措置」の適用状況で、今後の学校行事の変更もあり得ます。ご承知おきのほどよろしく お願いいたします。

小学校担当

小中学校全児童生徒の1年間の学習の成果が、体育館いっぱいに飾られた学習発表会。各学年・各教科の学習に取り組んできた子供たち一人一人の個性がキラキラと輝いた、素敵な空間となりました。今年は小学校も学年ブースに加えて教科ブースを設置しました。理科や図工、家庭科では、それぞれの教科の特性を生かした展示が集まっており、学年が上がるにつれて、学習する内容が濃く深くなっていっていることを系統的に見ることができました。



発表会では、展示することだけでなく、友達の作品を鑑賞することも大事な学習です。小学生は、たっぷり2時間、鑑賞の時間をとりました。上級生の作品を見て「かっこいいなあ。作ってみたいな。」と憧れる下級生や、下級生の学びを見て「自分もこれやったな。懐かしいなあ。」と振り返る上級生の姿が見られました。中学生の作品には「漢字がいっぱい。なんか難しそうだけど、すごいなあ。」「これほんとに作ったのかな。」と感心しきりです。いろいろな友達の作品を見て良さを認め合い、自分の頑張りや成長を嬉しく思う、あたたかな時間が流れました。

一人一人の学びや成長が光る作品を見ていると、島の自然や人々に見守られながら、心豊かに 育つ子供たちの幸せが感じられます。この輝きをこれからも大事にできる学校でありたいです。

学習発表会の裏側

中学校担当

学習発表会の展示の裏側では、会場の設営・展示準備や片付けといった一連の流れを小中学校の児童生徒が行っています。今年度は小学校6年生と中学生が全員で協力して作業を進め、会場設営・片付けを行いました。

展示準備の際にも、指示を出したりテキパキと動いたりして自分たちのブースを完成させていく児童生徒にとても感心しました。児童生徒が自ら作り上げた学習発表会。1年間の学習の成果である作品はもちろんのこと、準備や片付けといった裏側の作業でも成長を感じることができ、教員としてとても嬉しい瞬間でした。

また、鑑賞の時間には、お互いの作品を褒め合う姿が見られ、とても微笑ましかったです。一人一人が様々な作品と触れ合うことで自分の成長を噛みしめ、振り返る時間にもなったと思います。来年度の学習発表会ではどのような成長が見られるのか、今から楽しみです。

「徒然なるままに、日暮らし、硯に向かひて心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。」(することもなく、たいくつなのにまかせて、1日中硯に向かいながら、次から次へと心に浮かんでくるとりとめもないことを、別にこれといった順序もなく書いていくと、われながらまったく妙にわけのわからぬ気持ちがする。)

鎌倉時代の「徒然草」の序段(文章のはじまり)には、作者である兼好法師が文字を書く様子が登場します。当時は墨をすり、毛筆で文字を書くことが当たり前でした。今は墨汁がありますが、昔は「すす」を「にかわ」で固めた固形墨を硯で延々とすりました。毛筆で文字を書くためには準備に時間がかかり、1度書いてしまえば書き直しもできませんが、「徒然草」の言葉からは作者が気軽に文字を書いている様子が伝わってきます。

1月12日に「書き初めの会」を体育館で実施しました。日本では新年で最初に取り組む日を「事始め」と呼び、文字を書くことも「書き初め」として古くから行われてきました。全員が一堂に会し、新年を迎えた新鮮な気持ちで書き初めに取り組んでいました。小学生も中学生も、年末から練習を重ねてこの日を迎えました。

当日は小学校1、2年生が「硬筆」、小学校3年生から中学校3年生が「毛筆」で清書しました。硬筆に取り組んだ小学校1、2年生は1文字1文字の丁寧さが光る作品に仕上がっていました。小学校3年生から小学校6年生は書き初め用紙と向き合い、呼吸を整え、一画一画をじっくり書いていました。中学生は画数の多い漢字や字形の難しい文字の手本を見ながら、毛筆の流れを確かめながら筆を運んでいました。

硬筆であっても毛筆であっても、手本を前にして清書することは、普段の文字を書く時とは違った、張り詰めた気持ちになり、背すじがすっと伸びるような気がします。文字を書き始めて間もない小学校1、2年生や、毛筆に初めて取り組む小学校3年生からは、他の学年以上に緊張感が伝わってきました。普段とは違った雰囲気の中で、小学生と中学生が1つの空間で集中力を高め、手本と向き合う姿がとても印象的な時間でした。

学習発表会の展示作品からは、書き初めに取り組んだ真剣さが伝わってくると同時に、それぞれ個性がよく表れた作品に仕上がりました。小中学校では、手本をもとに字形を整えて書く「書写」の学習が行われ、芸術的な表現を探求する「書道」とは異なります。しかし、手本があっても完成した作品の中に1つとして同じものがないこともまた、人間らしさなのかもしれません。

現代では「徒然草」のように、気軽に毛筆で書く習慣は硬筆と比べれば少なく、硬筆であってもデジタル化の時代の中、手書きの機会が少なくなりつつあります。今後も実生活から手書きの習慣はどんどん遠ざかっていくかもしれません。しかし、文字を通してお互いに作品の良さを伝え合ったり、お互いの良さを認め合ったりすることは、いつの時代の人間にとっても大切なことだと改めて実感した書き初めの会でした。

2月の生活指導

生活目標

「感謝の気持ちを表そう」

- いろいろな人たちとの交流を深めよう。
- ・感謝の気持ちを言葉にして伝えよう。
- ・協力して卒業行事に取り組もう。

安全指導 7日(月)

「校内での過ごし方」が重点指導目標です。

三学期も後半です。学習・生活両面でまとめをしていく時期です。落ち着いて学習し、安全な生活が送れるように、休み時間のときなど、校舎内での安全な過ごし方やルールについて指導します。

避難訓練 予告なし

校内での地震による火災発生を想定した避難訓練を行います。児童生徒への避難訓練開始時刻の 予告はしません。

緊急時に落ち着いて、素早く身を守るための行動をとれること等、普段の訓練の成果を確認する機会とします。

*

小学校 総合的な学習の時間 発表会

- 1. 日時 2月11日(金) 10:10~11:05
- 2. 場所 体育館
- 3. 内容 3~6年生の「総合的な学習の時間」発表
 - ※ 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、 保護者の方のみのご参観とさせていただきます。

小学校音楽発表会 • 小笠原太鼓発表会

1 日 時

令和 4 年 2 月 2 2 日 (火) (体育館) 開演 午後 1 時 1 5 分 終演 午後 2 時 4 0 分

- 2 プログラム
- (1) 始めの言葉(5年生)
- (2) 副校長挨拶
- (3) 発表
- (4) 終わりの言葉(6年生)
- ※ 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、 保護者の方のみのご参観とさせていただきます。

現在東京都では、感染力の強い変異株による爆発的な感染拡大が懸念される局面であり、「まん延防止等 重点措置」が適用されています。本校でも、マスク着用や手洗い・うがい等の基本的な感染防止策を一層 徹底し、まん延防止の強化に努めてまいります。

※ 新型コロナウィルス感染拡大の状況次第では、学校行事の変更があり得ますことをご承知おきください。

836 \ /CCV 16					
2月の主な行事予定					
1	火		15	火	(中)中朝礼 部活動停止期間~24日
2	水	(中2)職場体験	16	水	
3	木	(中2)職場体験 (小)飼育栽培委員会集会	17	木	
4	金	(中2)職場体験 (小)新入生保護者説明会	18	金	(小 6·中)薬物乱用防止教室
5	土		19	土	
6			20		英検二次
7	月	朝礼 保健指導 (小)委員会	21	月	(小)図書委員会集会 (小)クラブ
8	火	(小3~中)ふれあい天文学(オンライン)	22	火	(中)学年末考查1 (小)音楽·太鼓発表会
9	水	(中)委員会	23	水	天皇誕生日
10	木	(中)器楽部ミニコンサート	24	木	(中)学年末考查2 (小)保健体育委員会集会
11	金	建国記念の日 3時間授業(振休なし)	25	金	(中)学年末考查3
4.0	_1_	(小3~6)総合的な学習の時間発表会	00	-1-	
12	土		26	土	
13			27	\Box	
14	月	SC 在島~18 日	28	月	朝礼 安全指導 (小)委員会 (小3.4)保護者会